ベンチャー型事業承継

～部品商から「超」部品商へ～

大自青季報
秋　第30号

大阪自動車青年会議所
http://daijisei.com/

平成27年10月１日発行

大阪自動車青年会議所
平成27年度会長　柏原　隆宏

「ベンチャー型事業承継」をテーマに９月３日、かつガーデン（天王寺区高津町）おいて大自青９月度例会が開催されました。講師には村井　基輝氏（むらい　もとき）株式会社カスタムジャパン代表取締役社長をお迎えし、ご講演いただきました。

クラブＤＪをされていた等のご自身の生い立ちから現在に至る経緯をお話しいただき、自身がなぜ野心を持つようになったのか、事業承継の大切さ、小さな部品商であった家業を数年で全国区の企業へ育て上げた手腕や、我々自動車整備業の日常業務で使用することのある優良部品の特性の違いや製造現場の状況などをお話いただきました。当日は一般参加者を含め四〇名を超す参加者があり興味深い内容に一同は熱心に聞き入っておりました。ご講演の最後には多数の質問があり時間を押す場面もありましたが無事に例会を終了する事が出来ました。

大自青　facebook・ホームページをご覧下さい

大阪自動車青年会議所では、季報を年４回発刊し、活動の内容等を皆様にお知らせしていますが、季報ではお伝えできない内容や一般参加していただける例会の案内など情報をＦＢ・ＨＰに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

画像左：大自青ホームページ

画像右：大自青facebook

例会だより（家族例会）

（大阪の町をクルージング）

（Ｔｒａｔｔｏｒｉａ　ＬＯＧＩＣにて昼食はイタリア料理）

平成27年８月２日（日）、川巡り遊覧船に乗船し今年も恒例の家族例会が総勢６６名にて盛大に行われました。

この日は朝から気温も高く猛暑日ではありましたが、冷房完備の快適な客船で落語家の桂歌之助　氏のガイドにより、大阪の色々なうんちく話を聞きゲームなどをして面白楽しく９０分間クルージングし、普段見ることのない橋の下からの景色や、橋の下を天井が擦りそうになるぐらいギリギリに通過したり、２カ所の水門を通り水面が上昇・下降する動作の体験も出来、水の都大阪の素晴らしい一面を見ることが出来ました。

クルージングの後は場所を移動して、Ｔｒａｔｔｏｒｉａ　ＬＯＧＩＣの２階フロアを貸切り昼食を頂きました。アトラクションではお子様を対象にビンゴゲームで盛り上がり、全員のお子様に何かしらの景品を持って帰っていただきました。最後にサプライズとしまして、会長・副会長・直前会長に夫婦でペアになってもらい二人場羽りでデザートの早食い競争をし、顔を生クリームだらけにして普段見れない様な事になり会場のボルテージは最高潮に盛り上がり閉会となりました。本日、参加された方にとって本当に楽しい夏の思い出になったと思います。

例会だより（７月度例会）

７月度例会を７月２日午後６時30分よりたかつガーデンにて開催いたしました。

『私たちと自動車業界の未来をかんがえませんか～Ｇｏ ｆｏｒ ｉｔ～』をテーマに大阪府自動車車体整備共同組合青年部の方々をお招きし、パネルディスカッションを開催いたしました。

パネリストとして大自青から柏原会長、唐原君、大車協青年部から植林会長、樋谷君の４人が登壇し、コーディネーターは日刊自動車新聞社関西支社の山西支社長に務めて頂きました。

自動車の技術高度化によって故障や事故が減少し整備需要も縮小傾向にあり、車体整備業界の現状について植林会長は「事故の減少と比例し、入庫台数も減少している」と指摘し、「入庫を確保するにはパイを増やしていくしかない」と述べました。

柏原会長は「お客様の信頼を勝ち取り、生き残るしかない。厳しい言い方だが、その中で淘汰されていくだろう」との見解を示した。

業界の将来展望については厳しい意見が相次いだが、整備業界の発展を望む強い意志は同じであり、両青年組織が交流を深めたことで整備業界に新たな潮流が生まれた例会になりました。

特別寄稿
～「私と大自青」第9回～

安原英夫　業績向上副委員長

私は平成25年４月に41歳で入会しました。卒業が45歳と聞いていましたので、入会してもなかなか馴染めないのではないかと、不安もありましたがメンバーの皆さんやOBの先輩方は非常に優しく接していただいたことを覚えています。

入会してすぐの頃ですが、お客様から普段あまり取り扱いのないプジョーの発注をいただき、メンバーの方にに相談させていただいたところ 、ＯＢの先輩を紹介いただき、取引させていただきました。

その他、取り扱いのない他社の保険やレンタカー業等、参考にさせていただいたことはたくさんありました。

私自身、今は後継者という立場ですが、業界の仲間が少なく地域の組合のわずかな知り合いしかいませんでした。大自青に入会し、同年代の仲間が大阪、そして近畿圏でたくさん頑張っているのが、とても良い刺激になっています。

今年度は会則の変更があり、卒業年齢が50歳まで延長できるようになりました。　私はまだ、45歳になった時、卒業するか延長するか決めていません。

3年後、自分のするべき事を見極めて決めたいと思います。

40代から入会しても仲間ができる大自青は、素晴らしいと感じています。　悩みを持っておられる業界の方は、一度参加されてはいかがでしょうか？

大自青メンバーの新入会員紹介のコーナー!!

大阪中央スズキ㈱
山野健夫 新会員

この度、7月より大阪自動車青年会議所に入会させていただきました、大阪中央スズキ販売株式会社の山野と申します。弊社は、南海本線堺駅から少し北、国道26号沿いにあり、スズキの正規ディーラー、スズキアリーナ堺北として営業を開始して、4年目の若い会社です。実は私自身、6月に入社したばかりです。入社して間もなく、ある会合で、熱心に大阪自動車青年会議所への入会を勧めていただき、その場で入会する決心をしました。本当にありがとうございます。

大阪自動車青年会議所のメンバーは、若くエネルギーのある方が多いので、メンバーの皆さんに負けないように、どんどん新しいことに取り組んで、少しでも業界を発展させたいと思います。私は大学卒業後、住宅業界に就職し、その後、東京と京都で飲食店の経営を15年して参りました。自動車の業界、そして大阪で働くのは初めてですが、今後ともどうぞよろしくお願いします。

大募集！！　平成２７年度新入会員

入会金　20,000円
会費　月額8,000円

大阪自動車青年会議所では我々と一緒になって活動していただける新入会員を募集しております。

大阪府下で自動車整備業を営んでいる方で、45才までの経営者もしくは経営幹部の方なら入会可能です。毎月一回例会を開催し、会社経営に関すること、整備技術に関すること、自己のスキルアップにつながることなど、同世代の仲間が集まって切磋琢磨しています。

＜大自青 スローガン＞

一、我々は、常にユーザーの立場に立ってニーズを満足させよう。

一、我々は、青年業界人として、常に技術の向上を図り時代の先取りをしよう。

一、我々は、常に問題意識をもって現状打破の経営に邁進しよう。

一、我々は、青年として英知と情熱をもって大きな視野と指導力の養成に努力しよう。

一、我々は、お互いに情報を交換し、切磋琢磨して社会的地位の向上を図ろう。

お問い合わせは大阪自動車青年会議所事務局
一般社団法人　大阪府自動車整備振興会内　　担当　住井
TEL：０６－６６１３－１１９１（振興会　代表番号）
ホームページアドレス　http://daijisei.com/